

令和4年度

施設名（愛称名）	下田市外ヶ岡交流拠点施設 (道の駅 「開国下田みなと」)
----------	---------------------------------

番号	15
----	----

令和4年度

施設評価調書

施設の名称……外ヶ岡交流拠点施設

所管担当課……観光交流課

令和4年7月

令和4年度	施設名(愛称名)	下田市外ヶ岡交流拠点施設 (道の駅「開国下田みなと」)	番号	15
-------	----------	--------------------------------	----	----

設置目的の達成度

1 計画(Plan)と実績(Do)

設置目的	下田市の歴史や文化の調査、研究、学習活動等を通じ、郷土を担う人材を育成する。地域固有の資源を活用して豊かな地域づくりを図る。					
運営事業名	2年度値	3年度目標値	3年度実績値	対前年比	目標達成率	評価
①展示室使用料	1,007,300	2,400,000	942,540	93.57	39.27	E
②会議室等使用日数	686	1,783	690	100.58	38.70	E
③特別展示室入場者	1,772	25,000	957	54.01	3.83	E
④レジ打込回数	169,468	366,333	204,907	120.91	55.93	C
設置目的に対する総合評価						E
目的達成度の評価基準	①目標値の算定：常設展示場の入館料の、過去の最大値の8割を目標値とする。(H13年度300万円) ②目標値は稼働可能日数の70%とする。(自主展示等の日数は除く) 目標値の算定：364日(年間開館日数)×7室×70%=1,783日 ③特別展示への入館者数を指標として設定する。 目標値算定：過去の最大値である平成16年度入場者数の25%アップを目標数値とする。25,000人 ④出店者のレジ打込回数を指標として設定する。 目標値算定：過去最高の回数を目標数値とする。					

2 現状分析(Check)

運営事業の意義と現状	本施設は、下記の目的で設置されているが、端的に表す成果指標がないため代替指標を用いている。 1 下田市の歴史や文化の調査、研究、学習活動等を通じ、郷土を担う人材を育成する。 2 地域固有の資源を活用して豊かな地域づくりを図る。 会議室等の利用向上、特別展示室の多目的な活用、下田の歴史の楽しいまちの話題、新鮮な食事とお買い物の時間を提供する場所の充実を図っている。
上記の原因	目標値を過去最高数値と高く設定しているため評価は低くなっている。東日本大震災以降、観光客の落ち込みが顕著である中、使用料、レジ打ちこみ回数が一時は上向いたものの、依然として減少傾向にある。また、新型コロナウイルス感染症の影響による臨時休館も影響している。総合案内窓口の開設による来場客の向上に合わせた販売促進、会議室の利用数向上策等更なる努力を期待したい。

3 次年度以降への改善点(Action)

具体的な改善方策	指定管理者による更なる努力を望む。		
R4年度運営事業と目標値	運営事業名	R4年度目標値	備考
	展示室使用料	2,400,000	
	会議室使用率	1,783	
	特別展示室入場者	25,000	過去最高値(H16)×125%
	レジ打込回数	366,333	過去最高値(H20)

※参考 前年度までの運営事業の実績値と評価

運営事業名	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度
総合評価				
展示室使用料	1,428,150	1,633,650	1,596,990	1,007,300
会議室使用率	587	601	531	686
特別展示室入場者	7,676	8,255	5,226	1,772
レジ打込回数	308,042	301,388	266,742	169,468

令和4年度	施設名(愛称名)	下田市外ヶ岡交流拠点施設 (道の駅「開国下田みなと」)	番号	15
-------	----------	--------------------------------	----	----

効 率 性

1 計画(Plan)と実績(Do)

効率性指標		R 2 年度値	R 3 年度目標値	R 3 年実績値	対前年比	目標達成率
①利用単位 当たり経費	A 施設総利用 者数等	253,309	466,000	292,783	115.58	62.83
	B 年間経費 (除く収入)	76,244,804	23,776,000	28,939,314	37.96	82.16
	B/A	301.00	51.02	98.84	32.84	—
②光熱水費(千円)		11,962	9,594	12,098	101.14	79.30
③消耗品費(千円)		924	698	1,258	136.15	55.48
効率性指標の考え方等		<p>展示室入館者、会議室等使用者等の実数及び売店レジ打ち込み回数を集計し、総利用者としている。なお、トイレ利用等の休憩のみの利用者は集計されていない。 電気・ガス・水道・消耗品費の料金を節約することで効率性を計る。 光熱水費、消耗品費については過去最小値を目標値とする。</p>				

2 現状分析(Check)

効 率 性 の 現 状	設置より10年以上経過し、機器の老朽化により効率性は低下している。
----------------	-----------------------------------

3 次年度以降への改善点(Action)

具 体 的 な 改 善 方 策	修繕計画により順次機器等の修繕を進め、効率性の向上を図る。 総合案内窓口を有効活用し利用者数の向上を図る。				
R 4 年度効率性 の 目 標 値	①利用単位当たり経費 B/A	72.28	R 4 予算 支出合計-収入合計/466,000(固定)		
	②光熱水費	9,594	固定		
	③消耗品費	698	固定		

※参考 前年度までの効率性指標

効率性指標		H29 年度	H30 年度	R 元年度	R 2 年度
①利用単位 当たり 経費	目標値	35.82	35.82	35.82	301.00
	A実績値	439,707	448,044	400,311	253,309
	B実績値	25,517,273	24,929,065	20,523,811	76,244,804
	B/A	58.03	55.64	51.27	301.00
	対前年比	108.26	95.88	92.15	840.31
	目標達成率	61.73	64.38	69.87	11.90
②光熱水費	目標値(千円)	9,594	9,594	9,594	9594
	実績値(千円)	12,190	12,234	11,962	10,991
	対前年比	111.30	100.36	97.78	91.88
	目標達成率	78.70	78.42	80.20	87.29
③消耗品費	目標値(千円)	698	698	698	698
	実績値(千円)	1,358	1,375	924	981
	対前年比	133.53	98.77	67.20	106.17
	目標達成率	51.40	50.76	75.54	71.15

令和4年度	施設名(愛称名)	下田市外ヶ岡交流拠点施設 (道の駅「開国下田みなと」)	番号	15
-------	----------	--------------------------------	----	----

4 その他の指標

	区分	説明	単位	R元年度	R2年度	R3年度
受益者負担 の適正性	①使用料原価	1㎡1時間当たりの原価	円	5.8円	5.5円	5.7円
	②稼動割原価率	年間経費を年間収入で賄えない比率	%	143%	273%	110%
	③1㎡1時間 適正使用料	① × ②	円	8.2円	15.0円	6.27円
	④現行1㎡1 時間使用料 の平均	特別展示室、会議室、 ギャラリーの平均値	円	8.5円		

【指定管理者制度を導入施設のため、参考値として指定管理者の決算値をもとに算出】

①1㎡1時間あたりの原価 = 【(指定管理者支出合計) ÷ 総面積 ÷ 年間使用可能時間】

R3年度: 62,999,844円 ÷ 4346.65㎡ (貸出面積) ÷ 2,548 (年間使用可能時間: 364日 × 7h) ≒ 5.68円

②年間経費を年間収入で賄えない比率 =

【A (指定管理者収入合計) + (市収入合計) - 指定管理料】

【B (指定管理者支出合計) + (市支出合計) - 指定管理料】

【B ÷ A × 100】

A 65,171,898 + 147,577 - 19,935,000 = 65,319,475

B 62,999,844 + 29,068,891 - 19,935,000 = 72,133,735

B ÷ A × 100 ≒ 110%

④現行1㎡1時間使用料平均(固定値) = 【特別展示、会議室、ギャラリーの全日料金の和 ÷ 7h ÷ 479.97(総面積)】
28,630 ÷ 7 ÷ 479.97 ≒ 8.5

運営に掛かる 税負担 (市民負担)	年度		R元年度	R2年度	R3年度	R4年度(予算)
	人口(4月1日:人)		21,492	21,080	20,734	20,287
	人口1人あたり (円/人)	運営経費(収入除く)	955	3,624	1,043	1,667
年間総経費		2,359	5,048	2,851	3,148	

令和4年度	施設名(愛称名)	下田市外ヶ岡交流拠点施設 (道の駅「開国下田みなと」)	番号	15
-------	----------	--------------------------------	----	----

利用者満足度調査

実施の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	調査の方法	アンケート	R3年度調査数	44人
○貸館利用者向け					
1 調査結果					
設問	回答種類	R元年度回答数	R2年度回答数	R3年度回答数	
トイレ状況	1 きれい	49	3	27	
	2 改善して欲しい	8	0	5	
観光案内所 (案内・接客)	1 良い	30	5	21	
	2 改善して欲しい	5	0	1	
直営ショップ まるごと下田館について	1 良い	22	5	10	
	2 改善してほしい	3	0	1	
ハーバー&カジキミュージアム (感想)	1 わかりやすい	9	3	1	
	2 わかりにくい	1	0	0	
	3 おもしろい	7	1	0	
	4 興味がない	16	2	15	
ハーバー&カジキミュージアム (受付対応)	1 良い	19	2	7	
	2 改善して欲しい	1	0	0	
テナント(各テナント合計)	1 良い	198	15	93	
	2 改善して欲しい	40	8	10	
※今年度寄せられたクレーム等 各テナントの区切りや入口位置のわかりづらさや、飲食物のリクエスト、駐車場の枠の狭さなど					
2 調査結果から読み取れること					
道の駅という性質上、利用対象者が多く意見は両面に分かれる。その中でも良い意見が多数を占めていることは指定管理者の努力を感じられる。					
3 次年度以降への改善点					
施設入口の整理など、すぐに対応可能なものについては随時実施し、テナント等についてはアンケート結果を出展者協議会にフィードバックし、改善を図っている。					

施設修繕計画及び備品購入計画

破損年度	全ての破損した箇所・備品名	経費見積	修繕・買換等 予定年度	備考(修繕済年度等)
	歴史の交流館西面外壁改修修繕	2,947,000円	令和4年度	いずれも予算額
	エレベーター修繕	654,000円	令和4年度	
	キュービクルヒューズ交換修繕	116,000円	令和4年度	
	壁画撤去修繕	110,000円	令和4年度	
	ウッドデッキ用備品購入	6,500,000円	令和4年度	
※今後想定される維持管理事項				

令和4年度	施設名（愛称名）	下田市外ヶ岡交流拠点施設 (道の駅 「開国下田みなと」)	番号	15
-------	----------	---------------------------------	----	----

管理運営上のその他評価項目

当該施設の必要性 廃止、休止等の可能性 施設の設置目的変更の可能性	当該施設は道の駅、常設展示、貸館、テナント等多様なニーズにこたえる拠点となっており、町歩きの拠点として利用されている。平成26年5月より「世界一の海づくりプロジェクト」に基づいた、アウトドア・自然体験総合案内窓口『し〜もん』を開設。平成27年度より指定管理者を（一社）下田市観光協会とし、情報を一元化し発信機能を高め、地域のゲートウェイとして将来性のある施設である。
民間による管理運営の可能性 今後の管理運営主体の見込み 行政関与の妥当性	施設をより効率的に運用し、長期的に安定したサービスを提供するためには、施設目的と合致した活動をしている団体を指定管理者とすることが相応しい。 市史編纂室による歴史の調査研究、資料保管の管理など民間の管理にそぐわない分野も多い。常設展示室には、実物の貸与品等も展示され、テナントも公共的団体が入居しており、道の駅としての公共性も考慮すると民間の管理にはそぐわない面もあるが、平成27年度より公共性の高い団体である下田市観光協会を指定管理者として管理している。 本施設は、複合施設であり、郷土史研究、資料保存、通史展示等の行政が関与しなければならない機能が配置されている。
施設の管理運営と経費の妥当性	通常の維持管理経費は、妥当と考えられるが、大規模な施設改修等が必要となった場合は、行政経営の圧迫が予想される。 施設目的、事業内容から現行の指定管理者による管理を継続することが妥当である。ただし、維持管理費の削減、施設のさらなる有効活用等改善する必要がある。
施設の性質や実費経費からみた受益者負担の妥当性	1㎡1時間使用料の平均は8.5円。大規模修繕等による経費の増大が無く、恒常的な経費のみを想定した時、貸館の使用率が100%であれば経費を賄える計算となっており、妥当である。
その他の管理運営上の課題	維持管理費の削減、施設のさらなる有効活用等改善する必要がある。
【参考】 市内や賀茂郡内の類似施設の管理運営状況等	南伊豆町「道の駅 下賀茂温泉湯の花」：南伊豆町観光協会 松崎町「道の駅 花の三聖苑」：財団法人松崎町振興公社

令和3年度 実施運営事業内容

運営事業名	事業内容	次年度に向けての改善事項
体験事業の誘致	エントランスを利用して海藻押し葉体験、シークラフト体験、ガラスアート体験。	利用率の低い市民ギャラリーで実施するよう誘致していきたい。
情報発信事業	各種情報の収集及び発信	観光協会と市と協力し合いながら情報発信を行ってきたい。

令和4年度	施設名(愛称名)	下田市外ヶ岡交流拠点施設 (道の駅「開国下田みなと」)	番号	15
-------	----------	--------------------------------	----	----

施設の概要

1 施設名 (愛称名)	下田市外ヶ岡交流拠点施設 (道の駅「開国下田みなと」)		2 担当課 担当係	観光交流課 観光施設係																																			
3 所在地	下田市外ヶ岡1番地の1		4 設置年月	平成12年8月 平成12年8月1日開設																																			
5 総合計画の 位置付け	Ⅱ 人が輝くまちづくり		自ら学ぶ人づくり	生涯学習																																			
	基本目標		いつでも、だれでも生涯にわたり学習できるまち																																				
	基本目標を実現 するための施策		交流拠点施設管理運営事業	道の駅開国下田みなとの運営 自主事業の展開																																			
6 設置目的	下田市の歴史や文化の調査、研究、学習活動等を通じ、郷土を担う人材を育成する。 地域固有の資源を活用して豊かな地域づくりを図る。																																						
7 設置根拠	下田市外ヶ岡交流拠点施設条例																																						
8 施設の概要	施設の概要		敷地面積 14,700.00 m ² 建築面積 3,621.87 m ² 延床面積 5,699.33 m ² 鉄筋鉄骨コンクリート4階																																				
	実施事業 の概要		<ul style="list-style-type: none"> ・南伊豆地域の歴史、文化及び地場産品等の紹介、来遊客への各種情報提供、各種イベント会場としての活用等を通じ、市民と来遊客の交流の場を提供。 ・道の駅として道路利用者に快適な休憩と多様で質の高いサービスを提供。 ・下田市史編纂室、収蔵庫等を配置し、貴重な歴史資料の整理研究、保存を行う。 																																				
	料金区分		1 会議室等使用料 2 駐車場使用料 (一般、大型駐車場は無料) 3 売店等使用料 4 常設展示室入館料																																				
	料金体系		★R1.6.26 議決 (料金改定の議決:施行日 R1.10.1 施行) 1 会議室等使用料 (1)歴史の交流館 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>午前</th> <th>午後</th> <th>全日</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特別展示室</td> <td>3,460 円</td> <td>4,610 円</td> <td>8,070 円</td> </tr> <tr> <td>会議室 1</td> <td>1,260 円</td> <td>1,680 円</td> <td>2,940 円</td> </tr> <tr> <td>会議室 2</td> <td>1,570 円</td> <td>2,100 円</td> <td>3,670 円</td> </tr> <tr> <td>会議室 3</td> <td>2,520 円</td> <td>3,350 円</td> <td>5,870 円</td> </tr> </tbody> </table> (2)海の交流館 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>午前</th> <th>午後</th> <th>全日</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市民ギャラリー1</td> <td>1,260 円</td> <td>1,680 円</td> <td>2,940 円</td> </tr> <tr> <td>市民ギャラリー2</td> <td>1,260 円</td> <td>1,680 円</td> <td>2,940 円</td> </tr> <tr> <td>市民ギャラリー3</td> <td>940 円</td> <td>1,260 円</td> <td>2,200 円</td> </tr> </tbody> </table> 2 駐車場使用料 無料 売店等使用者駐車場 5,240 円 (1区画1ヶ月) 3 売店等使用料 (1)販売使用 月額 3,140 円/m ² (2)事務所使用 月額 2,520 円/m ² 4 常設展示室入館料 一般 530 円 団体(20人以上) 420 円 小中学生 250 円 団体(20人以上) 200 円 5 その他 交流スペース、一般駐車場、デッキの占用 50 円 (1 m ² 日額)			午前	午後	全日	特別展示室	3,460 円	4,610 円	8,070 円	会議室 1	1,260 円	1,680 円	2,940 円	会議室 2	1,570 円	2,100 円	3,670 円	会議室 3	2,520 円	3,350 円	5,870 円		午前	午後	全日	市民ギャラリー1	1,260 円	1,680 円	2,940 円	市民ギャラリー2	1,260 円	1,680 円	2,940 円	市民ギャラリー3	940 円	1,260 円
	午前	午後	全日																																				
特別展示室	3,460 円	4,610 円	8,070 円																																				
会議室 1	1,260 円	1,680 円	2,940 円																																				
会議室 2	1,570 円	2,100 円	3,670 円																																				
会議室 3	2,520 円	3,350 円	5,870 円																																				
	午前	午後	全日																																				
市民ギャラリー1	1,260 円	1,680 円	2,940 円																																				
市民ギャラリー2	1,260 円	1,680 円	2,940 円																																				
市民ギャラリー3	940 円	1,260 円	2,200 円																																				

令和4年度	施設名(愛称名)	下田市外ヶ岡交流拠点施設 (道の駅「開国下田みなと」)	番号	15
-------	----------	--------------------------------	----	----

	減免内容	<p>★h18.6.28 議決(相互利用:河津町・h18.9.1 施行)</p> <p>★R1.6.26 議決(料金改定の議決:施行日 R1.10.1 施行)</p> <p>(使用料の減免)</p> <p>第9条 市長は、特に必要があると認めるときは、別表1に定める会議室等使用料及び売店等使用料(売店使用料は除く。)を減免することができる。</p> <p>2 前項に規定する使用料の減免は、次に掲げるとおりとする。ただし、減免する額に10円未満の端数が生じたときは、その端数を切り上げる。</p> <p>(1) 市、南伊豆町若しくは河津町の主催で使用するとき、又は国の機関若しくは地方公共団体が市と共催で使用するとき。 全額免除</p> <p>(2) 市内、南伊豆町内又は河津町内(以下「市内等」という。)の保育所、幼稚園、認定こども園又は小・中学校(以下「学校等」という。)の主催で、園児、児童又は生徒(以下「生徒等」という。)の教育のために使用するとき。 全額免除</p> <p>(3) 公立小・中学校(市内等公立小・中学校を除く。)又は公立高等学校の主催で、その目的が教育のために使用するとき。 5割の減額</p> <p>(4) 国の機関若しくは地方公共団体又は公共団体の主催で、その目的が公益のために使用するとき。 3割の減額</p> <p>(5) 前各号に掲げるもののほか、市長が必要と認めるとき。 3割の減額</p> <p>(入館料の減免)</p> <p>第10条 市長は、特に必要があると認めるときは、入館料を減免することができる。</p> <p>2 前項に規定する入館料の減免は、次に掲げるとおりとする。ただし、減免する額に10円未満の端数が生じたときは、その端数を切り上げる。</p> <p>(1) 市内等の学校等の主催で、生徒等及びその引率者が、生徒等の教育のために入館するとき。 全額免除</p> <p>(2) 公立小・中学校(市内等の公立小・中学校を除く)又は公立高等学校の主催で、児童又は生徒及びその引率者が、児童又は生徒の教育のために入館するとき。 5割の減額</p> <p>(3) 前2号に掲げるもののほか、特に市長が必要と認めるとき。 5割以下の減額</p>			
		利用料金制度	<input checked="" type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無	
		施設運営方法	<input type="checkbox"/> 直接運営 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理者制度 → 指定管理者 (一社) 下田市観光協会 <input type="checkbox"/> 一部委託 → 委託内容		
		直接従事職員	正規職員 3名(臨時職員4名、パート6名)		
9 市内の類似施設	下田市所有	なし			
	民間所有	下田開国博物館 相違点:幕末時の米国・ロシアとの開国関係の資料を中心とした資料館。開国下田みなとは、下田の美しい自然、歴史を映像や模型で紹介している。			
10 取得費等の情報 (単位:円)	取得費及び財源内訳(千円)		令和3年度末残高(千円)		(備考) 事業費は平成9年度～平成13年度のリープロ分を対象 減価償却の方法 11年経過 ・定額法 ・残存価格1円 ・新設翌年度から償却 ・建物50年 ・h12.8～h62.7
	土地取得費	198,215	土地残高	198,215	
	建物取得費	2,560,950	建物減価償却後残高	850,850	
	建築本体	1,501,500	鉄骨鉄筋事務所 50年	850,850	
	展示設備	169,000	映像関係 5年	0	
		230,000	その他展示物 15年	0	
	電気設備	231,000	15年	0	
	機械設備	309,750	15年	0	
	実施設計・監理	119,700			
	財源内訳				
国・県支出金	289,400				
市債	2,799,100	市債残高	0		
一般財源	21,710				
寄附金等					
物品(*万円以上)		物品減価償却後残高			

令和4年度		施設名(愛称名)		下田市外ヶ岡交流拠点施設 (道の駅「開国下田みなと」)		番号		15		
11 年間経費 等推移 (単位:円)	区 分		R元年度決算	R2年度決算	R3年度決算	R4年度予算				
	収入	施設使用料	0	0	0	0				
		展示室入館料	0	0	0	0				
		駐車場使用料	0	0	0	0				
		一時使用料	142,527	142,537		142,000				
		その他収入	0	0	0	0				
	収 入 合 計		142,527	142,537	147,577	142,000				
	支出	2節 給料	0	0	0	0				
		3節 職員手当等	0	0	0	0				
		4節 共済費	0	0	0	0				
		7節 賃金	0	0	0	0				
		9節 旅費	0	0	0	0				
		11節 需用費	1,847,160	8,120,200	7,452,500	3,827,000				
		12節 役務費	102,158	103,662	102,468	104,000				
		13節 委託料	18,355,225	21,346,404	21,505,848	23,367,000				
		14節 使用料及び 賃借料	6,075	6,075	6,075	7,000				
		15節 工事請負費	0	46,791,000	0	0				
		18節 備品購入費	335,720	0	0	6,500,000				
		19節 負担金補助 及び交付金	20,000	20,000	20,000	20,000				
		27節 公課費	0	0	0	0				
		支出合計		20,666,338	76,387,341	29,086,891	33,825,000			
		減価償却費		30,030,000	30,030,000	30,030,000	30,030,000			
	市債利子		0	0	0	0				
職員人件費		-	-	-	-					
下田市負担年間総経費		55,696,338	106,417,341	59,116,891	63,855,000					
備考										
12 施設利用状 況等の推移	利用者 数	利用年度	R元年度決算	R2年度決算	R3年度決算	R4年度予算				
		常設展示室	4,074人	2,463人	2,714人	9,000人				
		特別展示室	5,226人	1,772人	957人	15,000人				
		市民ギャラリー	3,073人	439人	406人	30,000人				
		会議室	10,219人	5,521人	5,539人	12,000人				
		その他	377,719人	243,114人	283,167人	400,000人				
	計	400,311人	253,309人	292,783人	466,000人					
	参考:利用単位 当たり市負担額	126.64円/人	420.11円/人	420.11円/人	115.77円/人					
休館日	年中無休									
使用 時間	午前9時から午後5時まで									

令和4年度

施設名(愛称名) 下田市外ヶ岡交流拠点施設
(道の駅「開国下田みなと」)

番号 15

(参考資料)

一社 下田市観光協会(外ヶ岡交流拠点施設)

区 分		R元年度決算	R2年度決算	R3年度決算	R4年度予算
収入	施設使用料	2,060,705	3,269,960	1,321,780	1,300,000
	展示室入館料	1,596,990	1,007,300	943,040	1,000,000
	駐車場使用料	2,950,360	3,023,480	2,939,640	3,018,000
	一時使用料	14,876,888	16,596,952	18,840,740	19,014,000
	雑入	235,400	1,804,630	845,830	100,000
	指定管理事業収入 計	21,720,343	25,702,322	24,891,030	24,432,000
	指定管理料(消費税込)	17,314,815	19,626,000	19,935,000	20,080,000
	自主事業収入	24,159,272	17,065,433	18,378,754	19,352,000
	営業外利益	11,606	9,055	1,190	11,000
	繰越金		134,512	1,965,924	2,170,000
収入合計		64,762,547	62,537,322	65,171,898	60,045,000
支出	人件費 (賞与、法定福利等含む)	25,780,183	23,551,843	25,271,832	26,660,000
	事務管理費 (光熱水費、修繕費等)	15,823,005	18,347,977	17,342,122	19,804,000
	業務委託料 (警備、清掃委託等)	3,761,915	2,061,651	3,415,112	3,900,000
	使用料 (複写機、用具等)	388,375	588,982	489,922	450,000
	負担金	121,850	—	—	—
	仕入(宝くじ、グッズ)	16,828,195	11,738,493	12,536,858	10,820,000
	行政財産一時使用料 ※自主事業支出	99,650	98,280	103,320	110,000
	水道光熱費※自主事業支出	392,797	400,071	386,788	400,000
	消耗品※自主事業支出	113,341	97,483	158,857	120,000
	予備費※自主事業支出	0	0	0	445,000
	修繕費※自主事業支出	0	18,700	254,100	405,000
	使用料※自主事業支出	1,168,512	933,152	1,007,372	1,450,000
	その他雑費※自主事業支出	150,212	1,734,766	2,033,561	1,481,000
	支出合計		64,628,035	60,571,398	62,999,844
(収入-支出)		134,512	1,965,924	2,172,054	0

※ 平成19年から指定管理者による管理となる